

比嘉逃げ切りV

学生ジュニアゴルフ

ゴルフの第4回沖縄学生ジュニアOPEN選手権最終日は27日、中城村のオーシャンキャッスルCC(男子6350ヤ、女子5821ヤ、ともにパー71)で最終ラウンドを行い、男子は2位と6打差の首位で出た比嘉一貴(本都高2年)が3ボギー、2ダブルボギーの78と崩れたが、通算4オーバーの146で2位に4打差をつけて逃げ切った。1500の同スコアで、2位には玉城海伍(首里高1年)、3位は昭摩佑唯智(本部高2年)が入った。女子は2位と7打差の首位で出た新垣比菜(員志川中2年)が2バーディー、6ボギー、2トリプルボギーの81で回り、通算12オーバーの154で2位の金城和歌奈(西崎中1年)を2打差で振り切った。

膝故障「貯金」でしのぐ

○1週間前に左膝を痛めた比嘉一貴(本都高)。3アンダーだった初日はパットに助けられたが、最終日はバーディーなし。ショットも踏ん張りが効かず、ドライバーで2度もOBがある国際大会に備えて膝の回復に専念する。



18番でティショットを放つ比嘉一貴(オーシャンキャッスルCC)(富山学撮影)

切った。「良いものが特になかった。(6打差のスタートで)余裕がありすぎて、同組がいつものメンパーというのもあって、集中しきれなかった」と反省する。男子ナショナルチームメンパーで最年少の17歳は「下手なプレーはできないという自覚を持ちながら、年明けにオーストラリアである国際大会に備えて膝の回復に専念する。」

女子は新垣 初優勝

失速「思い強すぎた」



新垣比菜が最終日10オーバーと崩れながらも逃げ切って優勝

○新垣比菜(員志川中)は後半に崩れたが、何とか初優勝を飾った。後半1番の第2打がシャックしてバンカーに入り、第3打がグリーンオーパー、さらに3パットでトリプルボギー。さらに4番では落とし所の狭い第2打がOBとなり、これもトリプル。2位に7打差で出ながら、終わってみれば2位の金城和歌奈(西崎中)とは2打差で、「こんなに打ってしまっただけじゃない。」昨日はやりたいたいことが全部できたけど、今日は悔入りたい』『良いショットをしたい』という思いが強すぎた。今年最後の試合で、満足できる優勝をしたかったと、年明けのタイキン

アまで復活を期す。

- 83 41 42 ⑩牧野風華 158 77
81 38 43
- ▽女子最終成績 ①新垣比菜 154 (73, 81 42 39) ②金城和歌奈 156 (81, 75 37, 38) ③伊波杏莉 160 (80, 80 38, 42)
- ④玉青妃那子 161 (81, 80 39)
⑤嘉陽舞希子 164 (82, 82 42, 40) ⑥神田雛 165 (80, 85 44 41) ⑦比嘉沙 166 (88, 78 38, 40) ⑧星川ひなの 172 (84, 88 46, 42) ⑨久高麻世 173 (88, 85 45, 40) ⑩金城愛佳 173 (85, 88 45, 43) ⑪新垣沙羅 173 (90, 83 40, 43) (同スコアの順位はマッチング・スコアカード方式による)
- ▽男子最終成績 ①比嘉一貴 146 (68, 78 39, 39) ②玉城海伍 150 (78, 72 38, 34) ③昭摩佑唯智 150 (74, 76 38, 38) ④南大樹 152 (76, 76 41, 35) ⑤宮本虎希 154 (76, 78 40, 38) ⑥山本幸作 155 (77, 78 39, 39) ⑦大堀裕次郎 157 (77, 80 39, 41) ⑧古謝良弥 158 (76, 80 42, 40) ⑨玉城元氣 158 (75, 73 88, 85 45, 40) ⑩金城愛佳 173 (85, 88 45, 43) ⑪新垣沙羅 173 (90, 83 40, 43) (同スコアの順位はマッチング・スコアカード方式による)